

振興会だより

「みらいの子供たちへ」



教育振興会 会長
内山 勝 弘

平素より本振興会の活動に對し、まして、振興会会員の皆様、遠別町並びに各関係機関の皆様には、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝とお礼を申し上げます。

を及ぼす中、今年度はお米の価格の高騰が大きな話題となりました。販売価格の高騰は、生産者の立場で考えると、収入が増えることにつながりますが、消費者の立場から見れば、お米の消費を減らして、安価なパンや麺類など、他の穀物

を食べようという動きが見られ、今年度産のお米がなかなか売れないということも話題になっていました。この先、価格がどこに落ち着くのか気になるところですが、生産者、消費者の双方にとつて、いい価格帯になってくれることを願っています。

また、近年、夏がこれまでに経験がないくらい暑く、12月や1月に雨が降るなど、温暖化の進行や異常気象の発生が多くなつたよう

な印象を受けます。こうした気候変動の中での農業は、ますます大変になつてくるのが予想されます。



校長 武田 幹 弘

地域と共に歩む遠別農業高校

一年間の感謝を込めて

本校振興会役員の皆様、遠別町民の皆様、そして地域農業関係者をはじめとした関係機関の皆様には、日頃より遠別農業高校の教育活動に多大なるご理解とご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

この一年、地域の皆様には多大なるお力添えをいただきました。深化を遂げた「スマート農業教育」をはじめ、地域の方々と笑顔を交わした行事の数々、当番校として大役を務めあげた農業クラブ全道大会、そして3年生が大きな刺激を受けた韓国での海外研修。どれも本校だからこそ実現できた、特

色ある活動ばかりです。生徒たちの中には、目標を達成し自信をつけた者もいれば、壁にぶつかり悔しさを味わつた者もいるでしょう。しかし、そのすべてが、この遠別の地でしか得られない「生きた経験」であり、一生の財産です。こうした学びの場が、教育振興会という力強い組織に支えられていることに、深く感謝申し上げます。

さて、来たる令和8年度、本校は大きな節目を迎えます。かつての遠別高等学校普通科を閉科し、農業の学科を主軸とした高校づくりを進めてから、ちょうど60年という節目の年となります。本校が地域農業の担い手を育む拠点として歩み続けて来ることができたの

は、ひとえに皆様の温かいご支援の賜物です。しかしながら、少子化の影響は依然として厳しく、来年度以降の入学生確保も予断を許さない状況にあります。今年度も生徒募集に向けた広報活動に注力してまいりました。道教委の配置計画を踏まえれば、令和8年度に向けた募集活動は、これまで以上に戦略的かつ地域一丸となつた取り組みが求められます。これまでの73年の歴史を次代へと繋いでいくためにも、本校振興会の皆様、地域の皆様には、今後とも変わらぬご賛同と、これまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度も残り僅かな日々となりました。本年度は、卒業生19名が、この学び舎からそれぞれの未来へと旅立ちます。卒業を控えた生徒たちの、希望に満ちた表情や、三年間の歩みを振り返る真剣な眼差しは、教育活動の尊さを改めて

感じます。令和8年度、本校は大きな節目を迎えます。かつての遠別高等学校普通科を閉科し、農業の学科を主軸とした高校づくりを進めてから、ちょうど60年という節目の年となります。本校が地域農業の担い手を育む拠点として歩み続けて来ることができたの

は、ひとえに皆様の温かいご支援の賜物です。しかしながら、少子化の影響は依然として厳しく、来年度以降の入学生確保も予断を許さない状況にあります。今年度も生徒募集に向けた広報活動に注力してまいりました。道教委の配置計画を踏まえれば、令和8年度に向けた募集活動は、これまで以上に戦略的かつ地域一丸となつた取り組みが求められます。これまでの73年の歴史を次代へと繋いでいくためにも、本校振興会の皆様、地域の皆様には、今後とも変わらぬご賛同と、これまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に申し上げますが、本校には自慢したい「二つの日本一(唯一)」

があります。それは、「日本で一番北にある農業高校」であること、そして「日本で唯一、羊(めん羊)の飼育を専門的に学べる高校」であることです。

陸上競技部に入学して

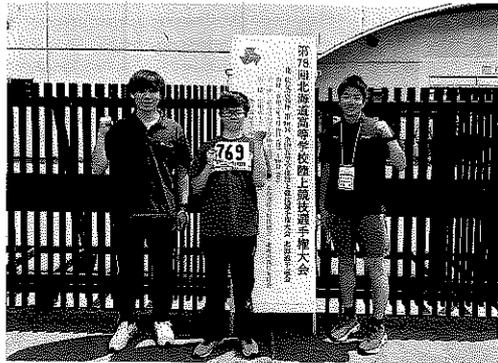
生産科学科

3年 藤田 空

私は1年生の後期から陸上競技部に入学しました。

入部した当初は運動が苦手、体力もなかったため体験入部だけで済ませておけばよかったと感じる日々が続いていました。しかし、2年生で初めて大会に参加したときに悔しさを覚え、そこから成績を伸ばすために練習に本気で取り組み始めました。その後、6月頃に顧問の伊藤先生から競歩を勧めていただき、自分に合っていると思い始めました。初めのうちはあまりうまく足を動かすことができませんでしたが、アドバイスをもらいながら練習を重ねた結果、3年生の大会で全道大会に出場することができました。

私は陸上競技を通して、今まで苦手だった運動と真剣に向き合い、自分を変えることができました。陸上競技部を引退した今でも、時



間があるときには競歩で移動しています。これも全て、近くでサポートしてくれた先生方の存在があつてこそだと思つています。本当にありがとうございます。

農業クラブ全道大会の当番校運営を終えて

生産科学科

3年 濱下 透 空

私たちは、全道実績発表大会の運営に携わる貴重な経験をしました。農業クラブが中心となり、大会運営の準備を進めてきました。分らないことや思い通りに進まない場面も多く、当日を迎えるまで緊張が続いていました。また、大会当日は蒸し暑いで司会や時間計測などの運営を行ったため大変でした。しかし、生徒同士や先生方と積極的に声を掛け合い協力しながら取り組むことで、課題を乗り越えることができました。その結果、大きなトラブルもなく大会を無事に終えることができ、大きな達成感を得ました。真剣に発表に臨む参加者の姿を間近で見、私自身も多くの刺激を受けました。

今回の経験を通して、準備の大切さや周囲と協力することの重要性を改めて実感しました。また、仲間と共にやり切ったことで自身の成長を強く感じています。今後はこの経験を生かし、何事にも前向きに挑戦していきたいです。支えてくださった皆様から感謝しています。

寮長を務めて

生産科学科

3年 入井 蒼 士

私は、遠別農業高校入学と同時に寮生活をすることを決めていました。寮生活は大変なことが多いだろうと覚悟していましたが、実際は想像以上に大変でした。今までは親に任せていた洗濯や掃除を自分でやらなくてはいけないため、最初は慣れず苦労しました。また、初めての共同生活で人間関係に悩むこともありました。

寮長に就任してからは寮長としての自覚を持ち、役割を全うしましたが、大変なことも多々ありました。特に、寮でのトラブルが起った際には率先して動き、状況を細かく先生方に伝える役割を担うことができました。立ち回りによっては嫌われる可能性のある仕事ですが、私はこの仕事に誇りを持っており、務めて良かったと思つていきます。誰かに勧める仕事ではありませんが、やってみたら成長できることがたくさんある仕事だと思います。

これまで支えてくれた仲間たち、そして寮や自分を支えてくれた先生方に感謝しています。ありがとうございました。

センター長を務めて

生産科学科

3年 谷 口 友 月

私は1年間センター長を務めさせていただきました。今年度は、業務内容の引継ぎがなく、何をするか手探りで見つけ

ていく日々でした。正解が分からなくて頭を抱えることも多くありましたが、積極的に声掛けを行うことなどを通じて社交性や問題解決能力を身につけることができました。

「昨年はセンターに入ってくる人がいってききましたが、今年は7人入ってきてくれました。1年生と3年生では考え方や当たり前が違うことも多々見受けられ、それぞれが大変な一年を過ごしたと思えます。その中で私にできることを考え、少しでも過ごしやすいように努力しましたが、うまくいかないこともありましたが、それでもここまで来られたのは私1人の力ではなく、3年生をはじめとする様々な方々の頑張りや協力があったからだと思います。」

今後はセンター長として経験したことを新たな強みとして、様々なところで活かしていきたいです。本当に1年間ありがとうございました。

遠別町海外農業研修を終えて

生産科学科

3年 村上 歩 夢

私たちは、7月24日から28日まで海外研修で韓国へ行きました。初めて海外へ行くという事で、楽しみな気持ちと不安な気持ちと同時に抱えていました。いざ行ってみると不安な気持ちは消え、韓国は私達の好奇心を刺激するものであふれかえっていました。

研修では韓国の農業や歴史について学びました。農業では液体の



みで栽培する水耕栽培で一年中供給し、若年層をターゲットとしたマーケティングをおこなっています。採れたてをすぐに提供できるので、新鮮な野菜を求めて買いに来る人が多いそうです。

歴史を学ぶため、朝鮮王朝の建造物や資料館に足を運び、韓国文化の成り立ちを学びました。実際に景福宮にて王宮守門将交代儀式が再現されており、厳格な雰囲気味わうことができました。

また、韓国の食文化は日本と異なり、食器類は金物で統一されており、辛い食べ物が頻繁に出てきます。私たちが食べたキムチチゲやビビンバなどは辛かったのですが、現地の人たちはその倍の辛さで食べているのだそうです。

韓国の事情についてあまり知らない身だったので、今回の海外研修では私達の視野を広げ、大変貴重な経験をする事ができました。研修で得た農業の知識や考えを生かし、今後の生活に十分発揮できるように頑張ります。

令和7年度 教育振興会予算執行状況(令和7年12月31日現在)

(収入の部)

単位 円

項目	当初予算額	変更予定予算増減額	予算額合計	収入済額	今後収入予定額	収入額合計	備考	
前年度繰越金	31,337	0	31,337	31,337	0	31,337		
会費	234,000	△ 79,000	155,000	155,000	0	155,000		
遠別町助成	①資格取得助成費	694,778	△ 100,328	594,450	594,450	0	594,450	
	②運営助成費	481,232	0	481,232	481,232	0	481,232	生徒遠征費助成
	③生徒遠征費助成	0	163,690	163,690	0	163,690	163,690	
	④バス通学助成金	4,102,280	0	4,102,280	4,102,280	0	4,102,280	定期券購入見込
	⑤寄宿舎助成費	14,281,115	1,639,000	15,920,115	13,424,000	2,496,115	15,920,115	寮費助成
	⑥海外研修助成金	6,160,000	△ 2,262,050	3,897,950	3,897,950	0	3,897,950	
	⑦生徒募集助成金	838,085	335,585	1,173,670	980,670	193,000	1,173,670	中学校訪問等経費
	⑧遠別町就学助成	120,000	0	120,000	120,000	0	120,000	@60,000円×2名
	⑨帰省及び生徒指導助成	1,301,360	△ 600,680	700,680	700,680	0	700,680	帰省補助・家庭訪問経費
	⑩入学時諸経費助成	2,234,430	0	2,234,430	2,234,430	0	2,234,430	入学生19名
	⑪行事用バス借上経費助成	663,500	0	663,500	663,500	0	663,500	
	⑫活性化プロジェクト推進事業助成	2,453,220	0	2,453,220	2,453,220	0	2,453,220	
るもい農協助成	250,000	0	250,000	250,000	0	250,000		
幌延農協助成	20,000	0	20,000	20,000	0	20,000		
その他補助金等	0	0	0	0	0	0		
雑収入	1,663	2,434	4,097	4,097	0	4,097		
合計	33,867,000	△ 901,349	32,965,651	30,112,846	2,852,805	32,965,651		

(支出の部)

単位 円

項目	当初予算額	変更予定予算増減額	予算額合計	支出済額	今後支出予定額	支出額合計	備考	
庶務費	20,000	57,025	77,025	47,025	30,000	77,025	文書用消耗品代	
通信費	30,000	29,210	59,210	29,210	30,000	59,210	郵送料	
旅費	10,000	126,769	136,769	541,655	△ 404,886	136,769	助成金依頼旅費	
印刷費	157,000	0	157,000	0	157,000	157,000	振興会だより印刷	
調査研究費	100,000	△ 69,570	30,430	30,430	0	30,430	サフォーク種羊共進会参加旅費等	
進路対策費	20,000	△ 20,000	0	0	0	0	進路適正検査	
遠征対策費	200,000	△ 200,000	0	163,690	△ 163,690	0	部活動全道大会・農業クラブ全道全国大会生徒引率遠征費補助	
生徒就学援助	①資格取得助成費	694,778	△ 100,328	594,450	280,900	313,550	594,450	農業機械実技実習経費他
	②運営助成費	481,232	0	481,232	261,058	220,174	481,232	生徒実習費補助、ICT通信料等、その他助成
	③生徒遠征費助成	0	163,690	163,690	0	163,690	163,690	農業クラブ全国大会生徒引率遠征費補助
	④バス通学助成金	4,102,280	0	4,102,280	2,459,650	1,642,630	4,102,280	バス通学助成(17名)
	⑤寄宿舎助成費	14,281,115	1,639,000	15,920,115	12,355,579	3,564,536	15,920,115	寄宿舎随委託料、寮費(22名)助成(月額14,000・21,000)
	⑥海外研修助成金	6,160,000	△ 2,262,050	3,897,950	3,897,950	0	3,897,950	海外研修7/26~30生徒11名、引率3名
	⑦生徒募集助成金	838,085	335,585	1,173,670	504,714	668,956	1,173,670	生徒募集経費助成、学校PR経費他助成
	⑧遠別町就学助成	120,000	0	120,000	120,000	0	120,000	遠別中学卒業生助成(2名)
	⑨帰省及び生徒指導助成	1,301,360	△ 600,680	700,680	417,200	283,480	700,680	寮生・センター生の帰省旅費助成(年4回帰省費の半額)、寮生等家庭訪問指導旅費助成
	⑩入学時諸経費助成	2,234,430	0	2,234,430	2,186,586	47,844	2,234,430	制服、実習服、実習白衣、上靴購入費、端末機購入費助成
	⑪行事用バス借上経費助成	663,500	0	663,500	882,430	△ 218,930	663,500	農ク北北海道実績発表大会、スキー遠足等
	⑫活性化プロジェクト推進事業助成	2,453,220	0	2,453,220	2,442,660	10,560	2,453,220	ポスター・パンフレット作成経費等
予備費	0	0	0	0	0	0		
合計	33,867,000	△ 901,349	32,965,651	26,620,737	6,344,914	32,965,651		

令和7年度 教育振興会会務報告

◆4月
8 入学式、次世代多目的交流セン
ター11名入居(新入生7名、和
敬寮22名入居(新入生9名))

◆5月
20 振興会役員会

◆6月
10 振興会総会(令和6年度会務報
告・会計決算報告・令和7年度
会務計画・会計予算案審議ほ
か)

18 J A補助申請訪問(J A幌延・
J Aるもい 訪問者:校長・事
務長)

17 20 インタビュ(町内企
業ほか 2年生20名)
23 7/2 第1回中学校訪問(訪
問者:教育長・振興会長・校長)

※7月2日は校長のみ
(23) 増毛・留萌港南・留萌・小
平・苫前・羽幌・初山別・遠別・
天塩
(26) 音威子府・中頓別・歌登・
枝幸南・枝幸・浜頓別・拓心・天
北

(27) 中川・豊富・兜沼・潮見が
丘・稚内・稚内南・宗谷
(7月2日 幌延・稚内東)

19 7/22 高校説明会(訪問者:
教務主任)
(19) 増毛、27 小平、7/1 留
萌 2、羽幌 8、初山別、22
留萌港南)

28 地域の高校説明会(Zoomによ
るオンライン)

◆7月
5 個別進学相談会(本校) 1名
24 28 海外農業視察研修(韓国)
(3年11名、引率3名 研修先:
メトロファーム、FARM8、
景福宮、ソウルタワー、南大門
市場など)

29 30 全道農業教育研究会・農
場協会北海道支部大会(釧路市)
(出席者:武田校長、藤井教頭、
滝澤教諭、畑山実習担任教諭)

◆8月
2 3 個別進学相談会(札幌) 1名
7 8 農業クラブ全道技術競技大
会(岩見沢市)

(鑑定(野菜)3名、鑑定(食品)
2名、フラワーアレンジメント
1名、家畜審査1名、情報処理
1名、引率2名)

21 23 農業クラブ全道実績発表大
会(遠別農業高校 分野:Ⅲ類
農産加工分会4名 出場)

27 28 北海道サフォーク種羊共進
会(士別市)(生徒1名、引率2
名)

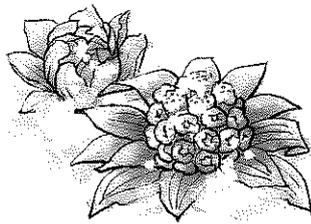
◆9月
5 オープンスクール(本校) 14校
32名
6 20 10 23 個別相談(オー
プンスクール不参加生徒) 24名
対応:教頭、宮川

24 上川管内北部中学校訪問(訪問
者:校長)
(美深・名寄東・下川・名寄・風
連・士別・士別南・剣淵・和寒)

◆10月
11 北海道農業高校収穫祭(生徒2
名・引率1名参加 イオン旭川
西店)
20 29 第2回中学校訪問(訪問
者:校長)
(20) 稚内、24 遠別)
(27) 増毛・留萌港南・留萌・小
平・苫前・羽幌・初山別・天塩
(28) 音威子府・中頓別・歌登・
枝幸南・枝幸・浜頓別・拓心
(29) 幌延・豊富・兜沼・天北・
潮見が丘・稚内東・稚内南・宗
谷・中川)

◆11月
18 臨時役員会

◆11月
◆2月
令和8年
下旬 振興会だよりNo.54 発行
新聞報道等による諸活動実践記
録 発行



北海道遠別農業高等学校 教育振興会 役員・理事【令和7・8年】

顧問	國部雅人 (町長)	理事	一 区 北川 彰	久 光	奥 野 昌 則
	土井寿彦 (教育長)	二 区 調整 中	二 区 島 和 浩	中 央	調 整 中(2名)
	小森嘉孝 (前会長)	三 区 中 島 道 彦	三 区 清 水 道 彦	共 東	竹之内 善 広
	武田幹弘 (校長)	四 区 殺 蔵 悦 生	四 区 殺 蔵 悦 生	啓 野	杉 本 信 一
会 長	内山勝弘 彰 浩 満 夫 規 (事務長)	五 区 調 整 中	五 区 調 整 中	清 川	調 整 中
副会長	北川和浩 林 泰 夫 規 (事務長)	緑 町 白 崎 定 男 郎	緑 町 白 崎 定 男 郎	旭	加 藤 次 幸
監 事	小萩伊藤 泰 規 (事務長)	錦 町 志 子 田 一 郎	錦 町 志 子 田 一 郎	越 田 村 清 高	北 島 次 幸
会 計	調整 中	汐見町 調 整 中	汐見町 調 整 中	歌 富 士 見 浦 松 里	調 整 中
		文光町 調 整 中	文光町 調 整 中	金 丸 北	田 村 清 高
		北 浜 葉 幸 和	北 浜 葉 幸 和		草 刈 忠 浩
		若 幸 和	若 幸 和		妻 沼
		松 田 留 宮 優	松 田 留 宮 優		

令和7年度 資格検定取得 生徒数

(令和8年1月31日現在)

日本農業技術検定	3級	10名
アグリマイスター制度	頭章制	
	ゴールド	1名
	シルバー	9名
実用英語技能検定	準2級	1名
	3級	2名